

緑や花があふれ、生活しやすい温かいまち

たちばな台

たちばな台は1971(昭和46)年神奈川県横浜市緑区(のちに青葉区)にできた比較的新しい高台のある街。幾度の編成後1983(昭和58)年に今の形となり、6288名が住んでいます。(2020年5月末現在) 最寄り駅は東急田園都市線青葉台駅、駅から南北に伸びる環状4号線を1.3kmほど北に向かいます。町の4号線沿いには、はまロードサポーターによる花壇で緑にあふれ、病院・薬局、スーパー・コンビニ、レストラン・カフェ、ガソリンスタンド、理容室・美容室等、便利な施設が揃いコミュニティが形成されています。

周囲には閑静な住宅街が広がり、緑多き公園が点在しています。高台の傾斜地にあるたちばな台公園には、遊具や広場、見晴台、木陰の散歩道があり、世代問わず利用されています。たちばな台第2～第6公園にも木花や遊具あり、ベンチで寛ぐことができます。

毎年夏には、たちばな台第4公園にて「たちばなどんたく」祭りが実施され、盆踊りや都築太鼓、夜店が恒例となっており、近隣の親子連れや学生で賑わっています。学区内のみたけ台小学校おやじの会や地域支援の鴨志田地域ケアプラザ、町内の子供会からも出店されます(※)。また夏にはラジオ体操、秋には公園清掃等の活動が子供会によって実施され、多くの地域の子供たちが参加しています。

※ 2020、2021年度はコロナ対策の為にたちばなどんたくや子供会活動は中止になりました。



たちばな台町内会では、街の治安を守るため、防犯パトロールを定期的実施し、必要な道路に電灯を設置・維持しています。年1回防災訓練が町内会館で実施され、介護のための相談室も町内事務所に開かれています。(令和2年より月1回で開設) 各世帯からお預かりする町内会費は、市からの補助金、粗大ごみで得られた収入とともに、このような街の防災防犯対策、子育て・介護等の支援、地域情報の展開、どんたくやその他の地域活動を運営する為に使われています。

◇ 活動方針 ◇

- 安全で安心な町づくりを目指す
- 住民相互のふれあいを図り、絆を深める

◇ 主な行事 ◇

- | | | | |
|-----|----------------------|----|-------|
| 1月 | どんと焼き | 5月 | 町内会清掃 |
| 6月 | 防災訓練(消火器・AED・三角巾講習会) | | |
| 8月 | たちばなどんたく | 9月 | 敬老会 |
| 10月 | 中里北部地区運動会・鶴見川西岸清掃 | | |
| 11月 | 連合町内会スタンプウォークラリー | | |
| 12月 | ふるさとマラソン大会 | | |

※ 2020年は、コロナ対策の為に一部の行事が中止

※ 活動方針・主な行事・写真(右)は、たちばな台町内会 HP (<https://tachibanadai.com>)から抜粋



その他ゴルフやウォーキング等、様々な町内会員向けの活動もあり参加できます。東急ストアの隣にある町内会館(※)も会員は利用できます。(※利用目的・時間は規約に準じます。)

たちばな台町内会では、このような地域サポートを受けられる新規会員を随時募集しています。また地域の活動をサポートしていただける方、世代を超えてサポートして下さる方も、合わせて募集しています。町内会費は年3千円(毎年度/10月以降入会時は半額)です。

貴方も、この町のサポーターになりませんか👏

ご入会・お問い合わせは、たちばな台町内会

まで

